

地元からの問いかけ。

WAKATE Summit

共に語り、共に笑い、共に成長し、地域の未来を自らの手で。

私たちの応え。

第2回 「行きたくなるまち、住みたくなるまち」

2015.11~12 at 名古屋大学

参加お申し込み方法

G-OURES FUTURES (<https://www.ourfutures.net/sessions/1410>) より

イベントスケジュール

- 2015年11月 (1day) アイディアソン
- 2015年12月 (2day) エコシステムソン (ハッカソン/ビジネスモデルソン)

求める参加者

アイディアソン： 大学生～若手中堅社会人（40歳前後）

ハッカソン/ビジネスモデルソン： 大学生～シニア（年齢不問）

※アイディアソンのみ参加も可能! エコシステムソンからの参加も可能!

お問い合わせ先・お問い合わせ方法：Facebook PageまたはTwitterにて受け付けております。
お気軽にお問い合わせ下さい!

 若手サミット@ナゴヤ

 @WAKATESummit

 主催：若手サミット事務局 後援：日本アイ・ビー・エム株式会社

第1回名古屋若手サミット (2014/12/9)

ヒルトン名古屋 28F スカイチャペルに、総勢35名の産官学の若手が集結し、「あなたの思い描く最先端都市名古屋に不可欠な〇〇とは?」というテーマの下、アイデアソンを実施しました。

アイデアソンでは9つのチームに分かれ、名古屋の未来を描く、9つのアイデアを創出しました。

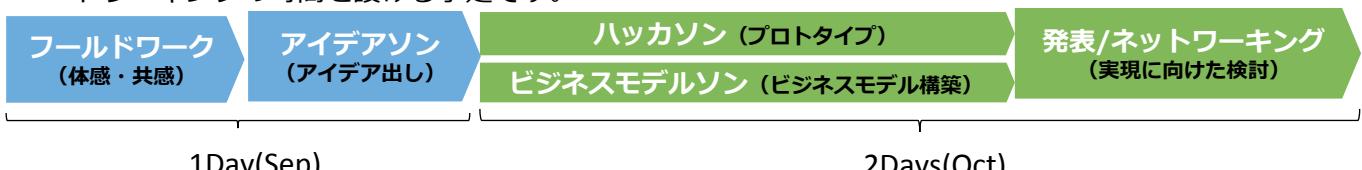


“ 東海の歴史・伝統を柔軟な発想で捉え直し、新たな価値を創造するユニークな場。ぜひ、東海地域を愛し、発展を担っていく多くの方に参加してほしい。 (グロービス経営大学院名古屋校N氏) ”

“ 自治体職員として、話の内容以上に感銘を受けました。 (自治体職員 N氏) ”

第2回名古屋若手サミット概要

- テーマを「行きたくなるまち、住みたくなるまち」とし、地元愛知圏をホームタウンとするスポーツクラブや、伝統文化を盛り上げる若手グループ等と共に、名古屋をよりよくするアイデアとその実現性について考えます。(フィールドワーク先の団体はWebサイトにて公開)
- 第一回のアイデアソンに加え、地域を元気付ける場づくりを行っている人々へのフィールドワーク、プロトタイプを作成するハッカソン、新ビジネスを考えるビジネスモデルソンを実施します。
- ハッカソンでは効率的に進めるために、別途、プレハッカソン(ハンズオン等)を開催予定です。
- イベントの最後には、アイデアの実現化に向けた発表や地域内の企業・団体、大学の教授とのネットワーキングの時間を設ける予定です。



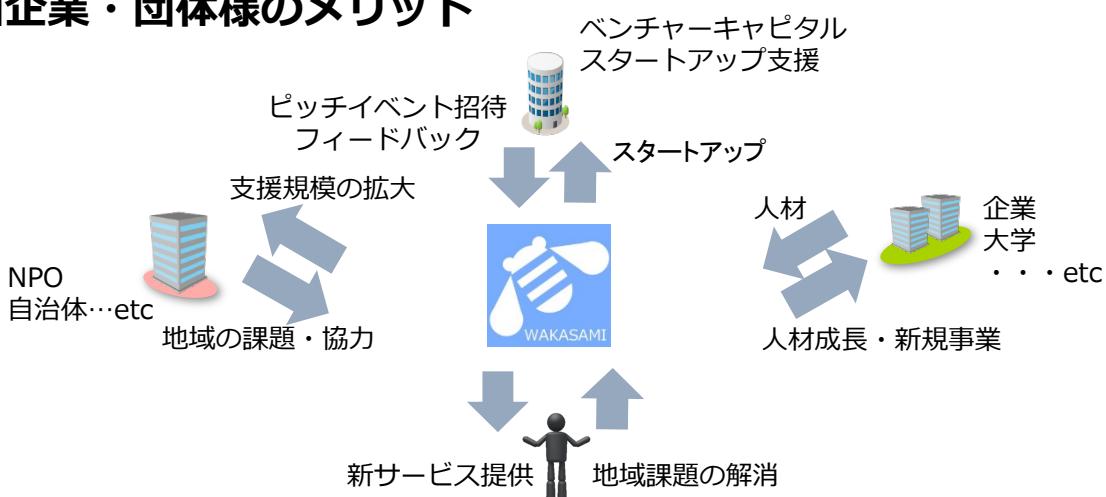
1Day(Sep)

2Days(Oct)

第2回の5つのポイント

- 地域を元気付ける場づくりを行っている人々に直に触れ、普段気づかない名古屋を体感できる
- エコシステムソンを通じ、技術者と様々な職種が結びつくモノづくり手法を学べる
- デザイン思考を取り入れたユーザー中心のビジネス設計手法が学べる
- マネタイズやマーケティングの有識者とともに、新しいビジネスモデルの考案が体験できる
- アイデアの実現化に向けた次なるステップとして事業化に繋がるネットワーキングができる

参加企業・団体様のメリット



地域の若手を結集し、若手の力で地域の未来を切り開く

「若手が地域の課題や地域の未来を自分事として捉え、

若手が結集して未来を切り開いていくような世界を作りたい。」

少子高齢化やエネルギー問題、教育格差など、身の回りの地域には、**持続可能な社会の実現**に向けて**解決しなければならない様々な課題**が存在します。しかしながら次の社会を担う若い世代がこうした**課題を意識して過ごすことはほとんどなく**、将来身に降りかかってくる可能性がある課題にも関わらず、自治体やNPOに任せているのが現状です。

この若手サミットは**地元の産官学の若手がイベントを通じて結集し、地域の課題を自分事として捉え**、その課題の解決と地域の未来創造のための、**実行可能なアイディアや持続可能なビジネスモデルを創出する**イベントです。

本当に困っている人に、テクノロジーの力を届けたい

「自分たちが持っているテクノロジーの知識や経験を、

本当に困っている人を助けることに生かせたら、どんなにワクワクするだろう。」

この何気ない一言から、様々な議論を重ね、下記のような仮説に至りました。

- ◆ ネット上に自己表現の方法が無数にある現代の若者は、企業での**出世よりも、世の中や誰かへの直接的な貢献にやりがいを感じる**人が多いのではないか。
- ◆ その一方で、**社会的な課題とやる気・技術を持った若手を結びつける場**は非常に少なく、場と支援する環境を整えれば、**課題解決に向け積極的に動き出す**のではないか。

若手にチャレンジ出来る場や発信する場を提供して、若手から日本を盛り上げたい!という想いからこの若手サミットは誕生しました。

地域の次世代を担う、イノベーション人材の育成

「テクノロジーと自社のビジネスを結びつけ、イノベティブなビジネスモデルを発想でき、シリコンバレーのスタートアップのような機動力で実現をリードできる人材。」

このような**次世代を担う人材**を地域の企業や団体で輩出し、**5年後、10年後を見据えた人的ネットワークの構築**行なうことが若手サミットの重要なコンセプトの一つです。

若手サミットでは、**技術者と非技術者が協業し、最新テクノロジーと地域の課題を結びつけ**、解決策のプロトタイプと共に、実行性が高いビジネスモデルを構築することを経験して頂きます。

この際、IBM技術者による**最新テクノロジーに関する説明**や、戦略コンサルタントやGlobis講師による講義やアドバイス等、**プロフェッショナルによる支援**をプログラムに取り入れる予定であり、短期間でテクノロジーを用いたイノベーションの創出を実体験して頂きたいと考えています。

若手サミットは、**イノベーション人材の育成**を通して、**地域の企業・団体の発展に貢献**していく考えています。